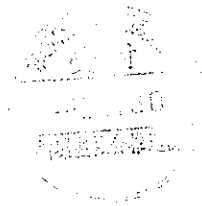


産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和5年6月27日

京都府知事 殿



提出者

住 所 京都府綾部市上杉町坂2番地

氏 名 磯井実業株式会社 代表取締役 磯井 良一

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0773-44-0120

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和 4年度の産業廃棄物
処理計画の実施状況を報告します。

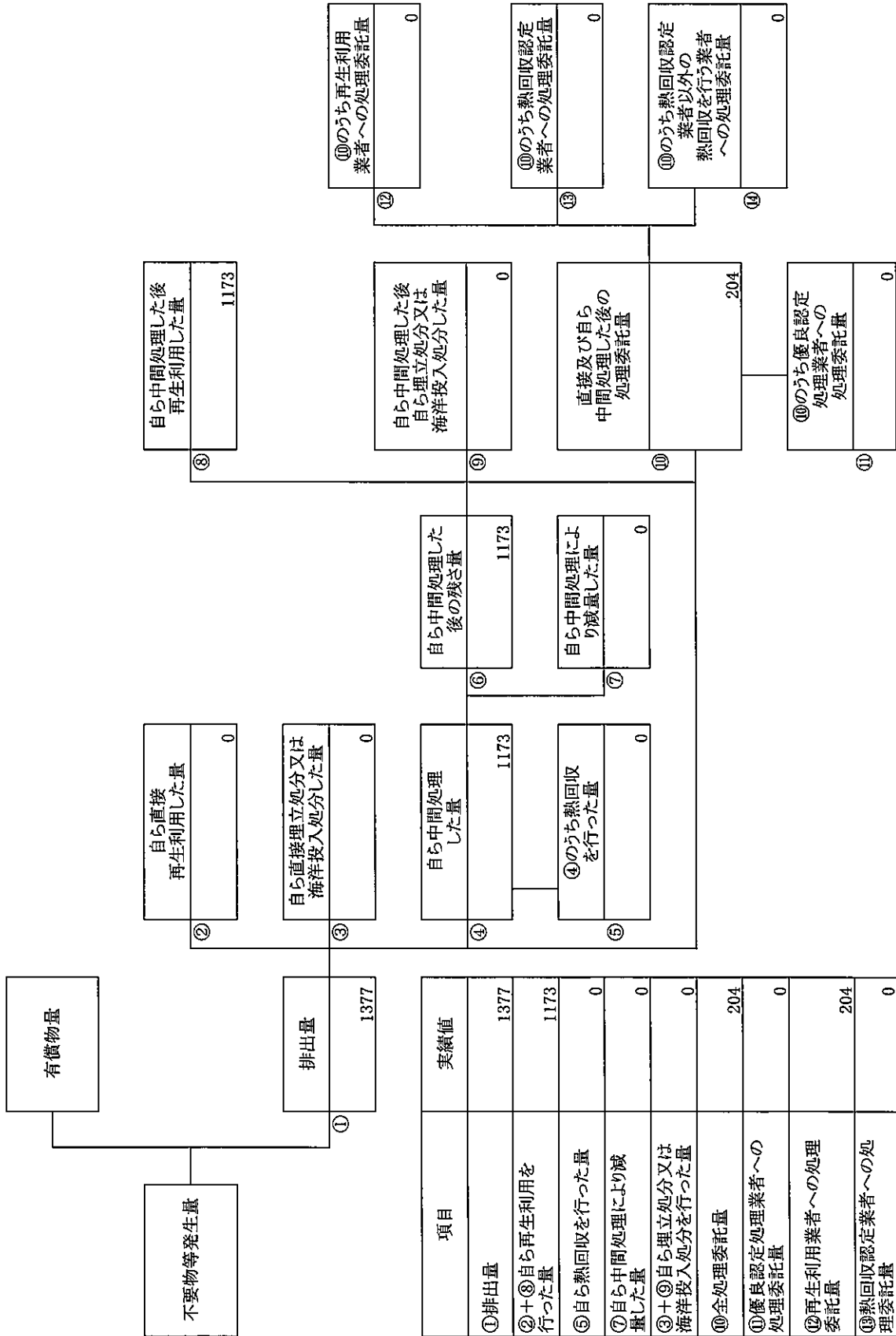
事 業 場 の 名 称	磯井実業株式会社
事 業 場 の 所 在 地	京都府綾部市上杉町堺ノ谷6-133
事 業 の 種 類	06 総合工事業
産業廃棄物処理計画における 計 画 期 間	令和4年4月1日～令和5年3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排 出 量	9145t	全 処 理 委 託 量	2145t
自ら再生利用を行う 産 業 廃 棄 物 の 量	7000t	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	0t
自ら熱回収を行う 産 業 廃 棄 物 の 量	0t	再生利用業者への 処 理 委 託 量	590t
自ら中間処理により減量する 産 業 廃 棄 物 の 量	0t	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0t
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産 業 廃 棄 物 の 量	0t	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	0t
※事務処理欄			

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ①木くず)



計画の実施状況

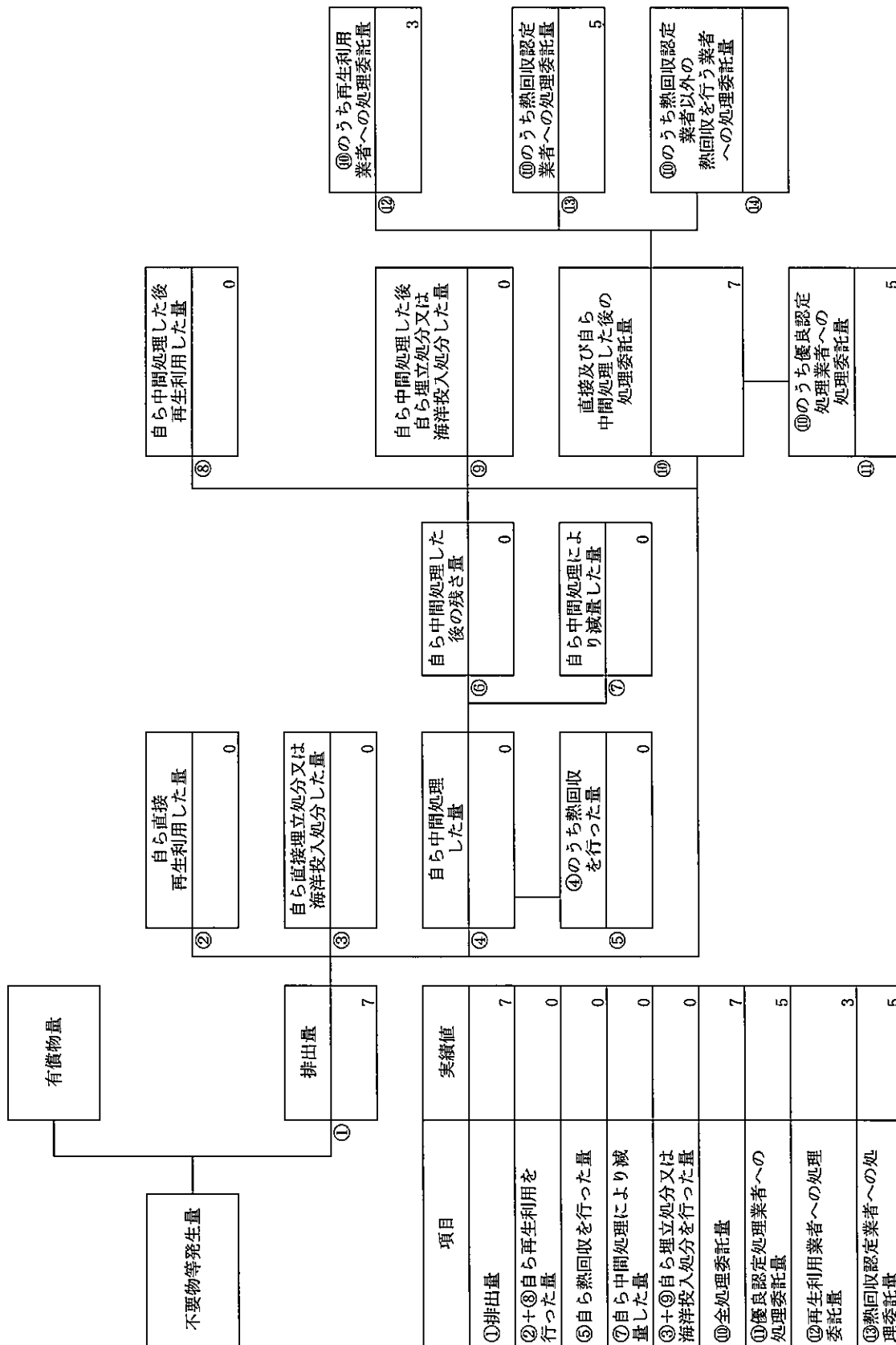
(産業廃棄物の種類: ②がれき類)

不要物等発生量	有償物量			
	①	排出量	②	自ら直接再生利用した量
		5382		0
			③	自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量
				0
			④	自ら中間処理した量
				4400
			⑤	④のうち熱回収を行った量
				0
			⑥	自ら中間処理した後の残量
				4400
			⑦	自ら中間処理による減量した量
				0
			⑧	自ら中間処理した後再生利用した量
				4400
			⑨	自ら中間処理した後埋立処分又は海洋投入処分した量
				0
			⑩	直接及び自ら中間処理した後の処理委託量
				982
			⑪	⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量
				0
			⑫	⑩のうち再生利用業者への処理委託量
				0
			⑬	⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量
				0
			⑭	⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
				0

項目	実績値
①排出量	5382
②+⑧自ら再生利用を行った量	4400
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	982
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ③廃プラスチック類)



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ④繊維くず)

有償物量		⑧ 自ら中間処理した後 再生利用した量		⑩のうち再生利用 業者への処理委託量	
		0		48	
排出量		⑨ 自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量		⑩のうち熱回収認定 業者への処理委託量	
48		0		0	
① 不要物等発生量		⑥ 自ら中間処理した 後の残さ量		⑩のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量	
		0		0	
		⑦ 自ら中間処理によ り減量した量		⑩のうち優良認定 処理業者への 処理委託量	
		0		0	
		④のうち熱回収 を行った量			
		0			
		⑤ ④のうち熱回収 を行った量			
		0			
		⑩ 全処理委託量		48	
		⑪ 優良認定処理業者への 処理委託量		0	
		⑫ 再生利用業者への処理 委託量		48	
		⑬ 熱回収認定業者への処 理委託量		0	
		⑭ 熱回収認定業者以外の 熱回収を行う業者への処 理委託量		0	
		⑮ 熱回収を行う業者への処 理委託量		0	

産 業 廃 棄 物 処 理 計 画 実 施

産業廃棄物の種類		計 画 の 実 施 状 況								
		①排出量	②自ら直接 再生利用した量	③自己直接埋立 処分又は海洋投 入処分した量	④自ら中間処理した量	⑤④のうち 熱回収を行った量	⑥自ら中間処理 した後の残量	⑦自ら中間処理 により減量した量	⑧自ら中間処理 した後再生利用 した量	⑨自ら中間処 理埋立処分及 海洋投入処分
	名 称	(t)	(t)	(t)	(t)	(t)	(t)	(t)	(t)	(t)
	産業廃棄物の種類	発生した産業廃棄物 の種類ごとの量	①の量のうち、中間 処理をせず直接自ら 再生利用した量	①の量のうち、中間処理 をせず自ら埋立処分又 は海洋投入処分した量	①の量のうち、自ら中 間処理した産業廃棄物 の当該中間処理前の 量	④の量のうち熱 回収を行った量	自ら中間処理を 行った後の量	④の量から⑥の 量を差し引いた 量	⑤の量のうち、自ら 利用し、又は他人 に売却した量	⑤の量のうち 立処分及び消 分した量
1	①木くず	1,377	0	0	1,377	0	1,173	0	1,173	
2	②がれき類	5,382	0	0	4,400	0	4,400	0	4,400	
3	③廃プラスチック類	7	0	0	0	0	0	0	0	
4	④繊維くず	48	0	0	0	0	0	0	0	
5	⑤ガラス・コンクリートくず 及び陶磁器くず	147	0	0	0	0	0	0	0	
6	⑥混合廃棄物	353	0	0	0	0	0	0	0	
7	⑦ガラス、コンクリートくず及び 陶磁器くず(石棉含有産業廃棄 物)	121	0	0	0	0	0	0	0	
8	⑧がれき類 (石棉含有産業廃棄物)	6	0	0	0	0	0	0	0	
9										
10										
11										
12										
13										
14										
15										
16										
17	⑰									
18	⑱									
19	⑲									
20	⑳									
合計		7,441	0	0	5,777	0	5,573	0	5,573	

況 報 告 書 の [別 紙]

①直接及び自ら 自己処理した後の 処理委託量 (t)	⑩=①+②+③+④+⑤+⑥+⑦+⑧+⑨=⑩+⑬+⑭+⑮+⑯						②+⑧ 自ら再生利用 を行った量(t)	③+⑨ 自ら埋立処分又は海 陸投入処分を行った量(t)
	委託先による区分							
	⑪再生利用者への 処理委託量(t)	⑫熱回収認定業者 への処理委託量(t)	⑬熱回収認定業者以外の 熱回収業者への処理委託量(t)	⑭その他の中間処理 委託量(t)	⑮埋立処分委託量(t)	⑯優良認定処理業者 への処理委託量(t)		
①の量のうち、最終処分 を委託した量	⑩の量のうち、処理業者へ の再生利用委託量(⑬、⑭ を除く)	⑩の量のうち、認定熱回 収施設設置者である処 理業者への焼却処理委 託量	⑩の量のうち、認定熱回収施設設置者 以外の熱回収を行っている処理業者へ の焼却処理委託量	⑩の量のうち、委託して破 砕等の中間処理した量 (⑮～⑯を除く)	⑩の量のうち、直接 委託して埋立て最終 処分した量	⑩の量のうち、優良認 定処理業者への委託処 理量	②の量と⑧の量を合 計したもの(自動計 算)	③の量と⑨の量を合 計したもの(自動計 算)
204	0	0	0	0	0	0	1,173	0
982	0	0	0	0	0	0	4,400	0
7	3	5	0	0	0	5	0	0
48	48	0	0	0	0	0	0	0
147	147	0	0	0	0	0	0	0
353	353	0	0	0	0	0	0	0
121	121	0	0	0	0	0	0	0
6	6	0	0	0	0	0	0	0

(注1)トン未満は原則として四捨五入。ただし、数字が有効であれば小数点以下3桁まで記載は可。
(注2)上記の産業廃棄物の種類以外の排出実績があった場合は、必要に応じ、直接追加入力するとともに、第2面も追加してください。